蕪島の四季

季節の変化に応じて、蕪島の風景も変化します。

春

春になると、蕪島の丘陵は菜の花（*Brassica napus L. var. oleifera*）で覆われます。鮮やかな黄色の花が映える真っ青な空の舞台の主役は、繁殖期真っ最中のウミネコの大群です。

夏

日に日に暑さが増し、ほどなく蕪島の海辺は家族連れで賑わいます。穏やかな波の中で遊ぶ子供たちの笑い声と、頭上を舞うウミネコの猫のような鳴き声は蕪島の夏の風物詩です。

秋

ウミネコは蕪島を去り、いつの間にか冷たい秋風が吹き始めます。日が短くなるにつれて、丘の斜面は夕日に照らされ真っ赤に輝きます。

冬

冬になると、真っ白な粉雪が島をうっすらと覆い、潮風は厚いコートを着ていても寒いほど冷たくなります。雪の下では菜の花が静かに春の訪れを待っています。